

福 伴

第 192 号
令和 3 年 5 月 26 日
発行 福江中学校



体力テストの一コマ



タブレットを使って
(総合的な学習)

生徒が主体的に学ぶために

新型コロナウイルスの感染が収束しない状況のなか、学校の教育活動に大きな影響が出ています。「PTA 総会」は中止(書面開催)とし、「修学旅行」「職場体験活動」も延期を余儀なくされました。現在の正直な心境としては、ワクチンの接種が順調に進み、その効果が表れてくれることを願うばかりです。

さて、本年三月をもって泉中学校が廃校となり、赤羽根中学校と統合しました。地域の方、卒業生の方には、大変さびしいご心境ではないかとお察しいたします。これ、旧渥美町にあった中学校で、学校として残ったのは、本校だけになってしまいました。本校も三十年ほど前は、福江中と伊良湖岬中を合わせると、一学年九クラス程度の規模であったものが、現在は一学年三クラス規模です。常勤の教員は、当時の両校を合わせた数と比べると、現在は半分以下です。福江高校は、本年度から一学年二クラスの募集となりました。

生徒数・教員数が減少していくなかで、いかに学校が活力を維持していくかは重大な問題です。しかし、「学校の活力」というのは、学校全体を眺めて論じることではありません。人数が多くて賑やかなことだけが活力ではありません。学校が小さくなっていくことが、そのまま活力を失うことに直結するわけではありません。小さな学校でも、生徒が授業で生き生きと学んでいる中学校や高校もたくさんあります。学校の活力とは、一人一人の子供が主体的に学ぶことそのものです。

本校は、一昨年からコミュニティスクール制度を導入し、福江高校と連携型中高一貫教育に取り組んでいます。しかし、大切なことは学校という外形や名称ではなく、生徒が生き生きと輝く姿の実現です。華やかに見える行事や活動、授業を行っても、生徒が受け身でやらされているものではなく、大きな成長はできないし、かえって拒否反応を起してしまいます。限られた活動時間や授業の中でどのような学びができるのか、職員も知恵を絞っています。今までの経験から、地域の方が生徒に教えていただいたり、話していただいたりすることが、生徒の活力を高めることにつながると確信しています。ぜひ、一人一人の生徒が主体的に学ぶために、今後も生徒に対するご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(校長 山本 哲男)



入学式 (4月7日)

4月7日に入学式を行い、122名の新入生が福江中学校の仲間となりました。人生にとって大切な3年間を有意義に過ごしてほしいと願います。

- 新入生誓いの言葉 1年 高橋 虎太郎 くん (入学式)
- 歓迎の言葉 3年 山本 有輝 くん (入学式)
- 生徒代表の言葉 3年 鬼頭 孝征 くん (始業式)

◎福江中の生徒数 (令和3年5月24日現在)

全校生徒 365名			
	男子	女子	計
1年生	61名	62名	123名
2年生	73名	51名	124名
3年生	60名	58名	118名



令和3年度の教職員です

- 校長 山本 哲男
- 教頭 森下 正敏
- 教務主任 河合 寛樹 (音) (吹奏楽部)
- 校務主任 本多 幸代 (国) (園芸部)
- 主任養護教諭 赤佐 和美
- 主査 (事務職員) 宇佐美 和雄 (美術部)
- 1年主任 炭山 和也 (社) (女子バレーボール部)
- 1年1組 渡会 亮介 (数) (ソフトボール部)
- 1年2組 小久保 麻知世 (体) (女子バレーボール部)
- 1年2組 伊藤 壮太 (体) (陸上競技部)
- 1年3組 太田 健司 (技) (男子バレーボール部)
- 1年4組 本多 克行 (国) (軟式野球部)
- 1年副担任 兵藤 愛 (英) (バスケットボール部)
- 2年主任 畑 淳二 (英) (女子ソフトテニス部)
- 2年1組・保健主事 田山 歩 (美) (美術部)
- 2年2組 大場 久司 (理) (バスケットボール部)
- 2年3組 鈴木 ゆうみ (数) (男女卓球部)
- 2年副担任 黒田 真理 (国) (吹奏楽部)
- 3年主任 鈴木 昭光 (理) (男女卓球部)
- 3年1組・進路指導主事 加藤 慎太郎 (数) (剣道部)
- 3年1組 平松 武将 (英) (男子ソフトテニス部)
- 3年2組 鈴木 久美 (家) (男子バレーボール部)
- 3年3組・生徒指導主事 河邊 正人 (社) (陸上競技部)
- 3年副担任・通級指導 中神 悦律子 (英) (男子ソフトテニス部)
- 5組 三浦 美紀 (音) (バドミントン部、園芸部)
- 6組・特別支援主任 中村 三友紀 (国) (吹奏楽部)
- 非常勤講師・部活動指導員 (陸上競技部) 森下 堅太 (体)
- 非常勤講師・部活動指導員 (女子ソフトテニス部) 石原 みなみ (理)
- 非常勤講師・部活動指導員 (ソフトボール部) 早川 幸治 (社)
- 非常勤講師 宮本 寿子 (英) 石川 智加 (数)
- 用務員 木藤 智美 上妻 すみ恵
- 部活動指導員 近藤 秀樹 (軟式野球部) 間瀬 勝哉 (剣道部)
- 部活動指導員 高木 智香 (男女バレーボール部)
- スクールカウンセラー 白田 優果
- スクールソーシャルワーカー 甲斐 菜奈美
- 学校司書 水野 友紀子
- ALT イリエ・ハンリー・ラモス



よろしくお願いします

【今後の主な予定】

- ・5月31日(月)～6月4日(金) 授業公開・部活動参観週間 (中止)
- ・6月4日(金) 部活動懇談会 (中止)
- ・6月16日(水)～18日(金) 1学期末テスト
- ・6月26日(土)～ 田原市中学校総合体育大会
※種目により6/26、7/3、7/4、7/10で分散して実施
- ・6月29日(火) 高校説明会(3年)
- ・7月7日(水)～9日(金) 保護者会(個別懇談)
- ・7月20日(火) 1学期終業式
- ・9月1日(水) 2学期始業式
- ・9月14日(火) 体育大会

5月18日、生徒総会を行い、生徒会、学年、各委員会のスローガンや活動方針などを承認しました。

生徒会スローガン 心火

今年の生徒会のスローガンは「心火(しんか)」。意味するところは「心に火をともし」です。福江中の生徒が、行事や活動に情熱をもって取り組んでいこう、という気持ちが込められています。今年も、福中生のそんな姿が見られることを願います。



【学年のスローガンと願い】

1年 「虹」
虹が七色からできているように、みんなの個性を大切に、団結・連携できる学年にしたい。雨が降った後にしか現れない虹のように、メリハリをきちんとつけられる学年にしたい

2年 「星河一天」
一人一人がキラキラと輝ける学年
自分の色を隠さず、認め合える学年

3年 「JOSHO」
常笑…常に笑顔でいられるように思いやりをもつ
常勝…常に自分に勝ち続け、苦手なことにも立ち向かう
上昇…お互いを高め合う集団

1年オリエンテーション活動 4/13、14

4月13日、14日の2日間、1年生がオリエンテーション活動を行いました。この行事の目的は、中学校生活に早く慣れるためと、仲間づくりです。2日目には、田原市スポーツ推進員の皆様に来ていただき、生徒はニュースポーツのボッチャを体験しました。推進員の方が、ルールややり方を教えてくださり、審判もやっていたので、生徒たちはスポーツを通して、楽しい時間が過ごせたこと、新たな仲間ができたことを大変喜んでいました。コミュニティスクールの取組を通して、このような企画ができたことに大変感謝しています。



ゲームで仲間づくり

ニュースポーツ「ボッチャ」を体験